

5 写真を使って意見を書こう

作文を苦手としている中学生は多い。特に、自分の考えを述べる意見文になると、「何を書いていいのかわからない。」という声も多く聞く。そこで、この学習では、考えたことを明確に書けるようにする技能を身に付けることを目標におく。あらかじめ、事実や事柄を表す写真を用意しておき、その写真をみて、自分の考えや意見を書く学習活動を展開する。

写真という資料を使って、考えをもち、それを文章化することで、選材での抵抗感を減らし、記述や文章構成の能力を高めていくことをねらいとする。

- 1 領域 書くこと
- 2 教材 写真（生徒の興味や疑問、問題意識を引き出す素材となるもの）
- 3 目標
 - ・意見文の特徴を理解する。
 - ・資料（写真）に基づいて、自分の考えがはっきり分かるように書く。
 - ・根拠（理由）を明らかにして書く。
- 4 指導時間 2時間
- 5 指導形態 取り出し（在籍学級での展開も可能）
- 6 指導事項・言語スキル

領域	指導事項	言語スキル
書くこと	【事柄や意見】 ・自分の立場及び伝えたい事実や事柄、課題及び自分の考えや気持ちを明確にする。 【記述】 ・根拠を明らかにし、論理の展開を工夫して書く。	・自分の考えを書くことができる。 ・考えの根拠を説明することができる。 ・段落を意識して書くことができる。
言語事項	【話や文章、文】 ・文章や談話の構成を意識する。	・主張と根拠を明らかにして、三段落構成で書くことができる。

7 指導計画

	学 習 活 動	伸ばしたい言語スキル	学習支援・指導・学習材
1 次 2 時 間	<p>○写真と文章を読み比べる。</p> <p>・写真から読み取れることがらは何か考える。</p> <p>・写真を手がかりにして文章を読む。</p>	<p>・写真に映っているもの、事柄を指摘して、短い文で答えることができる。</p> <p>・文章の内容を理解することができる。</p>	<p>・身近なところにあるものを写真に撮り、それに添える文章を準備する。教科書掲載の説明的文章・意見に使用されている文写真などを利用することもできる。</p> <p>写真例：駅前の放置自転車 ゴミ置き場 壁にある落書き</p> <p>★何が映っている写真を答える。生徒の状況に応じて、質問をしながらできるだけ多くの事実を導き出せるように支援する。</p>
	<p>○読み取ったことをどのように書いているかを考える。</p>	<p>・このような文章を意見文とすることを理解する。</p> <p>・文章の中の事柄（事実）と意見を見分けることができる。</p>	<p>★写真について、事実をどのようにいるか。それに対する意見、考えを書いているところはどこか。その部分にアンダーラインを引かせる。</p> <p>★意見や考えた理由を書いている部分があることに気付かせる。</p>
	<p>○課題の写真を見て自分の考えや意見を書く。</p>	<p>・写真から読み取れることを具体的に説明することができる。</p> <p>・意見を書くことができる。</p> <p>・根拠を書くことができる。</p>	<p>・写真中の事実をできるだけ箇条書きで書かせる。</p> <p>・写真を見て、気が付いたことを一文で書かせる。（第一段落）</p> <p>・気が付いたことに対して自分の考えを一文で書かせる。（第二段落）</p> <p>・なぜ、そう考えたのか理由を書く。（第三段落）</p> <p>・文例を参考にしながら全体を三段落構成で書く。</p>

◆課題



今まで駅前を通っても、止めてある自転車のことを気にしたことはありませんでした。しかし、この写真を見て、総合学習での福祉体験学習のことを思い出しました。

写真をよく見ると、点字ブロックの上にも止まっています。点字ブロックは、目の不自由な方のために設置されていると学習しました。しかし、このように、沢山の自転車がおかれているとその役割を果たすことができません。駅前に止めている多くの方は、自分の都合で止めているはずです。駐輪場があるのに、朝、急いでいるから、お金がもったいないからという理由でとめているのではないのでしょうか。

放置している人は一体、どのように考えているのでしょうか。歩く人の立場を無視して、社会のルールを守っていません。とても悲しくなります。一人ひとりが社会のルールを守ることで、思いやりのある街になるようにしたいです。

